

彦根市の平成28年度予算の概要を紹介します

|             |                      |                  |
|-------------|----------------------|------------------|
| <b>予算総額</b> | <b>872億2,494万9千円</b> | (前年度に比べて 6.0%増加) |
| 一般会計        | 427億8,000万円          | (前年度に比べて 8.9%増加) |
| 特別会計        | 277億8,968万9千円        | (前年度に比べて 2.6%増加) |
| 企業会計        | 166億5,526万円          | (前年度に比べて 4.8%増加) |

#### 特別会計の内訳

| 会計名       | 予算額          | 対前年度比 |
|-----------|--------------|-------|
| 国民健康保険事業  | 120億7,785万円  | +3.2% |
| 下水道事業     | 64億4,855万9千円 | +4.2% |
| 休日急病診療所事業 | 4,248万9千円    | +4.2% |
| 農業集落排水事業  | 2億9,242万1千円  | +5.4% |
| 介護保険事業    | 78億2,039万3千円 | +0.5% |
| 後期高齢者医療事業 | 11億797万7千円   | +1.7% |

#### 企業会計の内訳

| 会計名  | 予算額           | 対前年度比 |
|------|---------------|-------|
| 病院事業 | 134億2,947万8千円 | +5.5% |
| 水道事業 | 32億2,578万2千円  | +2.0% |

平成28年度の一般会計の予算は、427億8千万円と過去最大になり、平成27年度当初予算と比べて8.9%増加しました。歳入は、市税のうち法人市民税が、税制改正により平成27年4月以降の開始事業年度分から法人税割の税率引き下げが行われたため減収となりました。しかし、個人市民税は所得環境などが改善したこと、固定資産税は新増築家屋が増加したこと、軽自動車税は税制改正により税率が上がったことなどでそれぞれ増収となり、市税総額では前年度当初予算より微増しました。市債の発行は、大型の投資的

一方、歳出では「彦根市総合計画基本構想」の実現に向け、「強い彦根」を創るために、「温もりある福祉政策」、「人間性を育む教育政策」、「住めるまち・働けるまちへの産業経済政策」の3本柱を重点に予算編成に取り組んでいます。主要な事業として、福祉政策では平田幼稚園を認定こども園とする改築工事を行い、教育政策では市内6小学校に空調設備を設置して、平成28年度から3年間で全小学校に空調設備を設置します。産業経済政策では、地域経済対策と定住人口の増加を目的に、「まち・ひと・しごと住もうよ！ひこね」リフォーム補助事業を行います。その他、本庁舎耐震化整備工事のための増築棟の実施設計や、消防指令施設の更新などを行います。次のページから、分野ごとに新規・主要な事業を紹介します。お問い合わせ先 困財課 ☎ 30・6107番、FAX 22・13090番

## 強い彦根へ

彦根市長 大久保 貴

平成27年度は、各自治会から提出された地域の要望事項を確認するべく、可能な限り現地に足を運びました。現地では町の概要も交えて懸案や要望事項を説明いただき、私もたいへん勉強になりました。ただ、当然ながら全ての要望に一度で答えを出すことは難しく、予算編成時には悩み深まる状況も生まれました。「できるだけ多くの課題を解決したい」その気持ちを職員全員が共有し、平成28年度予算を編成した結果、これまでに無い積極予算となりました。このような積極予算を組むことができたのも、過去数年、市民の皆さんのご理解とご協力により、財政事情が好転してきたためです。今後とも国体関連事業や図書館建設、遅れている道路や下水道などの都市基盤整備等大規模な事業も控える中、適切な財政運営の下、丁寧に地域の課題解決に取り組めます。

### 市民憲章1 郷土を愛し、水と緑の美しいまちをつくります 【都市基盤・環境の分野】

- ごみ焼却場一般管理事業 6億281万5千円
- 都市計画道路整備事業 5億2,059万9千円
- JR稲枝駅舎改築整備および周辺整備事業 4億8,365万2千円
- 道路新設改良事業 4億327万7千円
- 一般財団法人彦根市事業公社運営等交付金事業 2億432万1千円

同公社に対し、し尿収集、ごみ収集等業務および法人運営に要する経費を支出します。また、新しいごみ袋の導入により、大きな指定ごみ袋(40ℓ)の製造販売を行います。

#### 彦根駅東土地区画整理事業 1億7,961万6千円



▲JR彦根駅東口ロータリー

- 緑地環境事業 3,655万円  
未整備となっている河瀬公園や新規に都市計画決定した京町公園の整備を行います。
- 土地利用計画業務 1,700万2千円

### 市民憲章2 歴史と伝統を生かし、文化の香り高いまちをつくります 【文化・文化財の分野】

#### 特別史跡「彦根城跡」公有地化推進事業 5,230万5千円

中央町・錦町に残る彦根城外堀土塁遺構が特別史跡「彦根城跡」に追加指定されたことを受けて、適切な維持・管理を行うために所有者から土地を買い取り市有地とします。



▲外堀土塁遺構

- 市指定文化財保存整備および維持管理事業(単独) 1,475万1千円  
彦根市が所有する指定文化財を適切に維持管理します。さらに、旧彦根藩松原下屋敷(お浜御殿)の蔵など2棟に素屋根を設置します。

#### 彦根城能等開催事業 972万2千円

能舞台を活用した能や狂言会を開催し、博物館の認知拡大や、能舞台の文化的価値を周知し、誘客の推進を図ります。また、伝統芸能である「能」を体験するワークショップを開催します。



▶博物館能舞台

- 博物館特別展開催事業 816万1千円
- 文化施設総合管理事業 750万円
- 彦根城世界遺産登録準備事業 734万1千円
- 博物館企画展開催事業 274万6千円
- 文化功績者表彰事業 38万7千円